

内蔵 2.5 インチ PCIe SSD-1.6TB (MU)

(PY-BS16PDB / PYBBS16PDB / PY-BS16PDC / PYBBS16PDC / PY-BS16PDD / PYBBS16PDD)

内蔵 2.5 インチ PCIe SSD-3.2TB (MU)

(PY-BS32PDB / PYBBS32PDB / PY-BS32PDC / PYBBS32PDC / PY-BS32PDD / PYBBS32PDD)

内蔵 2.5 インチ PCIe SSD-6.4TB (MU)

(PY-BS64PDB / PYBBS64PDB / PY-BS64PDC / PYBBS64PDC / PY-BS64PDD / PYBBS64PDD)

内蔵 2.5 インチ PCIe SSD-12.8TB (MU)

(PY-BS12PDB / PYBBS12PDB / PY-BS12PDC / PYBBS12PDC / PY-BS12PDD / PYBBS12PDD)

(1) 概要

内蔵 2.5 インチ PCIe SSD は、サーバの内蔵 2.5 インチドライブスロットに搭載するタイプの PCIe SSD です。ドライブ内で PCIe インターフェースと NAND フラッシュが接続されており、ストレージドライブとして高速データ転送を提供します。

優れたデータ転送能力と低レイテンシにより、ストレージ I/O におけるボトルネックを改善し、アプリケーションのパフォーマンスを向上できます。

(2) 特長

- 1) NAND Flash ベースのストレージが PCIe 5.0 バスに直接接続されるため、コントローラカードは不要 (*1)
- 2) NVM Express (NVMe) 2.0 対応により通常のストレージドライブとして動作
- 3) 継続的な高い IOPS とスループット、低レイテンシ
- 4) TLC NAND を採用
- 5) End-to-End でのデータパス保護
- 6) サーバ電源消失からの保護
- 7) 管理ツール(iRMC)による状態監視が可能
- 8) Windows や Linux などの OS ブート可能 (*1)

(*1) 使用するサーバに依存します。

(3) 仕様

製品名	内蔵 2.5 インチ PCIe SSD-			
	1.6TB (MU)	3.2TB (MU)	6.4TB (MU)	12.8TB (MU)
型名	PY*BS16PDB PY*BS16PDC PY*BS16PDD	PY*BS32PDB PY*BS32PDC PY*BS32PDD	PY*BS64PDB PY*BS64PDC PY*BS64PDD	PY*BS12PDB PY*BS12PDC PY*BS12PDD
記憶容量(*1)	1.6TB	3.2TB	6.4TB	12.8TB
シーケンシャルアクセス (*2)(*3)				
Read (128kB, QD32)	14,000 MB/s	14,000 MB/s	14,000 MB/s	14,000 MB/s
Write (128kB, QD32)	3,500 MB/s	6,750 MB/s	6,750 MB/s	7,000 MB/s
ランダム IOPS (*2)(*3)				
Read (4KB, QD32)	2,000 KIOPS	2,700 KIOPS	2,450 KIOPS	2,400 KIOPS
Write (4KB, QD32)	310 KIOPS	600 KIOPS	550 KIOPS	550 KIOPS
ランダムアクセス レイテンシ				
Read	67 μ s			
Write	10 μ s			
インターフェース	PCI Express 5.0 (x4 lane interface) NVMe Express 2.0			
Component	TLC NAND			
書き込み保証値	3 DWPD			
デバイス形状	内蔵 2.5 インチドライブ(15mm height)			
サポート OS	『システム構成図 ハードウェア一覧』を参照ください。(*4)			
監視ツール	iRMC			

(*1) 1GB=1000⁽³⁾bytes. 1TB=1000⁽⁴⁾bytes.

(*2) QD : Queue Depth

(*3) インターフェイス速度などのシステムの仕様によって異なります。

(*4) 参照先: <https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>

(4) 留意点

- 本 PCIe SSD は「有寿命部品」となります。詳細は下記ページをご参照ください。
<https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/support/parts/#parts2>
- 使用するサーバによっては、OS 起動用のストレージが別途必要です。